

## 健康診断を受診された方およびそのご家族の方へ

「CT画像データと健診データとの関連性についての検討—脂肪肝、脂肪膵および耐糖能異常との関連を中心に—」へのご協力をお願い

---

研究機関名およびその長の氏名

鳥取市立病院 病院長 大石 正博

研究責任者

鳥取市立病院 内科・消化器センター

診療局長 谷口 英明

---

### 1) 研究の背景および目的

近年、脂肪肝や脂肪膵、耐糖能異常といった代謝異常と、体組成や異所性脂肪との関連が注目されています。腹部CT検査は、筋肉量や内臓脂肪量、肝臓や膵臓の脂肪化の程度を客観的に評価できる検査ですが、これらのCT画像所見と健康診断で得られる検査データとの関連については、十分に検討されていません。本研究では、当院で健康診断を受診された方の健診データと、診療の過程で撮影された腹部CT画像を用いて、脂肪肝、脂肪膵および耐糖能異常と、CT画像から得られる筋肉量や脂肪量、臓器CT値との関連性を検討することを目的としています。

---

### 2) 研究対象者

以下の条件を満たす方を研究対象とします。

1. 2014年4月1日から2019年6月30日までの間に、鳥取市立病院で健康診断を受診し、
  2. 血液検査および腹部超音波検査を受けた方
  3. 健康診断受診後1年以内に、鳥取市立病院で腹部CT検査を施行された方
- 対象者数は、上記期間に該当する方を予定しています。
- 

### 3) 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 許可日から2年間

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から約1週間後

---

### 4) 研究方法

本研究は、通常の診療や健康診断で得られた既存の診療情報および腹部CT画像を用いる後ろ向き観察研究です。

新たな検査や治療を行うことはありません。

腹部 CT 画像については、画像解析ソフトウェアを用いて、筋肉量、内臓脂肪量、肝臓・膵臓・脾臓の CT 値などを解析し、健診データとの関連性を統計学的に検討します。

---

#### 5) 使用する情報

本研究では、診療録および検査データから以下の情報を使用します。

年齢、性別、身長、体重、飲酒・喫煙習慣、治療歴、内服薬

健康診断における血液検査結果、腹部超音波検査所見

腹部 CT 検査画像から得られる解析データ

(筋肉量、内臓脂肪量、肝臓・膵臓・脾臓の CT 値など)

なお、氏名、生年月日など、個人を直ちに特定できる情報は削除したうえで解析を行います。

---

#### 6) 試料・情報の保存

本研究に使用した情報は、研究終了後または研究中止後 5 年間、鳥取市立病院内で適切に管理・保存します。電子データはパスワード管理されたコンピューターで保存し、紙媒体の資料は施錠可能な保管庫で管理します。

---

#### 7) 研究資金と利益相反

本研究は、特定の研究資金による支援を受けていません。

また、本研究に関連して、研究責任者および研究分担者に開示すべき利益相反はありません。

---

#### 8) 研究計画書および個人情報の開示、研究への参加拒否について

本研究は、既存の診療情報および画像データのみを用いる研究であり、新たな侵襲や介入を伴いません。そのため、文書による個別の同意は取得せず、オプトアウト方式により実施します。ご自身の情報が研究に使用されることを希望されない場合には、下記の連絡先までお申し出ください。その場合、該当するデータは研究には使用されません。なお、研究への参加を拒否したことによって、診療上の不利益が生じることは一切ありません。すでに解析が終了し、個人を特定できない状態となっている場合には、データの削除ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。

---

<問い合わせ先・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

鳥取市立病院 内科・消化器センター

研究責任者：谷口 英明

電話：0857-37-1522 (平日 9 時～17 時)

---